

Ⅶ. ラピッドレスポンスチーム（RRT）

ラピッドレスポンスチーム（以下、RRT）は医師、急性・重症患者専門看護師、クリティカルケア認定看護師、集中治療認定看護師、救急看護認定看護師、特定看護師、医療安全管理部から構成されています。RRTは起動ツールを導入して、急変しそうな患者を早期発見・介入することで患者の状態の増悪を防ぐことを目標としています。RRSTの医療安全講演会や病院職員の教育体制の整備、定期的にRRTが介入した症例の検討会やデータ収集・統計を通じてフィードバックを行い、医療チーム活動の向上を目指しています。2024年度の取り組みとして、緊急入院患者の急変リスクが高いことを受け、時間外外来からの緊急入院患者に対し、入院チェックシートを活用することで、患者さんの状態に応じた適切な病棟への安全な受け入れを着実に推進しています。さらに病棟ではRRT活動の一環として、早期警告スコア（NEWS）を駆使し、急変を未然に防ぐ取り組みをRRTと協働しながら強化しております。

Ⅶー1 ラピッドレスポンスシステム起動基準

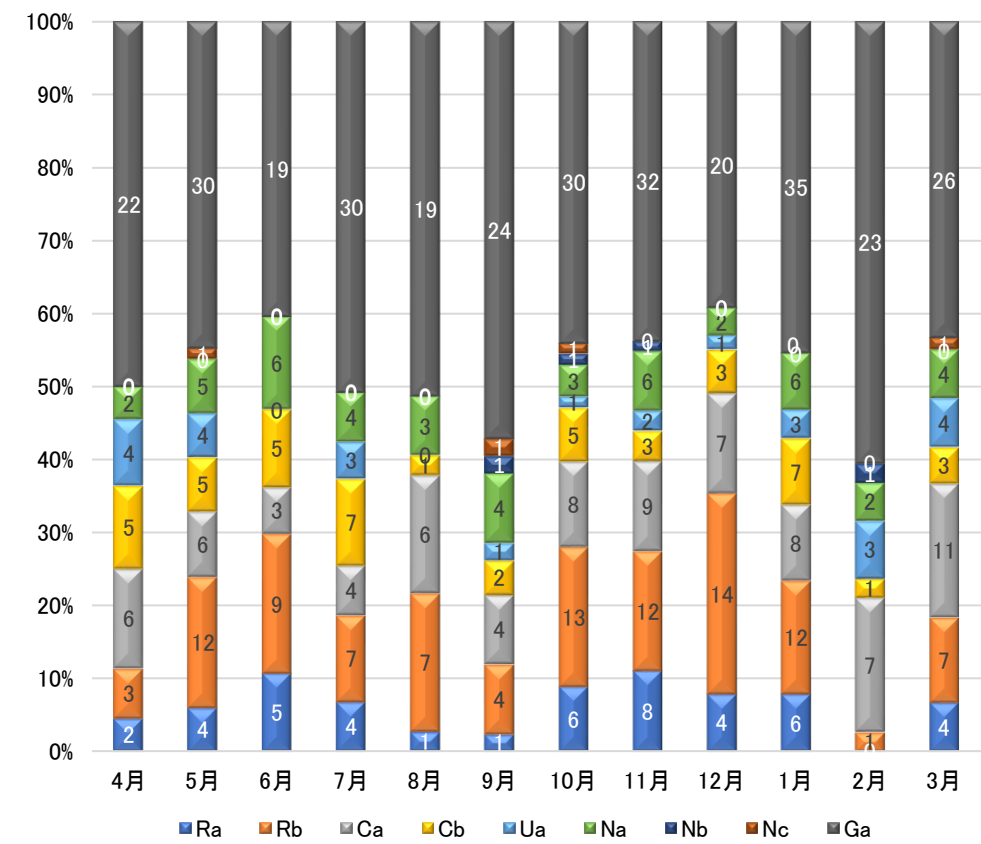
項目	内容	指標	コード
呼吸器系	新たな自発呼吸数の低下	8回/分以下または28回/分以上	Ra
	新たな酸素飽和度の低下	SpO2 90%未満	Rb
循環系	新たな収縮期血圧の変化	90mmHg未満	Ca
	新たな心拍数の変化	40回/分以下または130回/分	Cb
尿路系	新たな尿量の低下	50ml / 4 H以下	Ua
神経系	新たな意識レベルの変化	GCS・JCSの明らかな低下	Na
		麻痺の出現	Nb
		痙攣の出現	Nc
全般事項	患者に何か気がかりなことがある	例：チアノーゼ、ADLの低下、予想範囲外の吐・下血など	Ga

※14歳以下は対象外

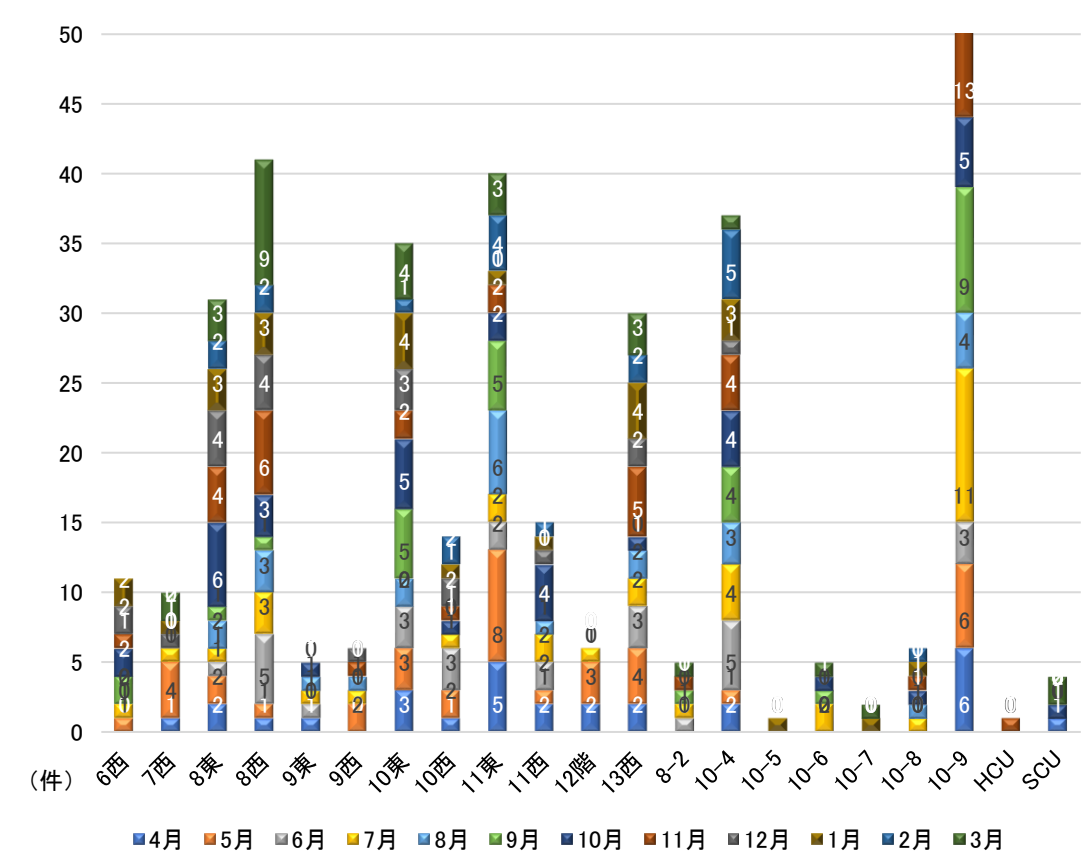
※コール対応は平日8：30～17：00

※ケアに困っているなども気軽にご相談ください

Ⅶー2 2024年度介入に至ったコード 月別の構成比率（合計 663件）



Ⅶー3 2024年度病棟別介入件数（合計 400件）



Ⅶー4 2024年度診療科別介入件数（合計 400件）

